

平成30年3月31日現在の既存病床数

基準病床数及び既存病床数					(参考) 平成37年の必要病床数推計
病床種別	区域	基準病床数 (平成30～35年度) A	既存病床数 (平成30.3.31現在) B	差引数 C=A-B	
一般病床及び療養病床	名古屋・尾張中部医療圏	17,911 床	21,018 床	△ 3,107 床	22,039 床
	海 部 医 療 圏	1,531	1,953	△ 422	1,981
	尾 張 東 部 医 療 圏	4,141	4,427	△ 286	5,268
	尾 張 西 部 医 療 圏	3,357	3,649 (3,650)	△ 292 (△ 293)	3,922
	尾 張 北 部 医 療 圏	4,725	5,110	△ 385	5,385
	知 多 半 島 医 療 圏	3,147	3,266	△ 119	3,310
	西 三 河 北 部 医 療 圏	2,252	2,703 (2,803)	△ 451 (△ 551)	3,064
	西 三 河 南 部 東 医 療 圏	2,083	2,663	△ 580	2,325
	西 三 河 南 部 西 医 療 圏	4,263	4,688	△ 425	4,998
	東 三 河 北 部 医 療 圏	229	450	△ 221	267
	東 三 河 南 部 医 療 圏	4,139	6,488	△ 2,349	5,214
		計	47,778	56,415 (56,516)	△ 8,637 (△ 8,738)
精 神 病 床	全 県 域	10,780	12,484	△ 1,704	
結 核 病 床	全 県 域	138	181	△ 43	
感 染 症 病 床	全 県 域	72	72	0	

注1 各欄に( )で掲げた数は、承認済の病床整備計画を反映した場合の病床数である。

注2 既存病床数には、平成18年12月31日以前に開設した有床診療所の病床、一般住民に対する医療を行わない等の一定の病床(職域病院等である病院の病床数、医療型障害児入所施設等)は含まれない。

注3 「平成37年の必要病床数推計」は、本県の地域医療構想において、将来必要と見込まれる病床数の必要量である。